

南アフリカにおける伝統的医療とイノベーション —伝統的知識活用の課題と可能性—

長らく、貧困や紛争の代名詞として語られてきたアフリカであるが、この 10 年間で、アフリカは著しい経済成長率を示す大陸としても世界に認知され始めた。さらに、現在 10 億人の人口は、2050 年には 20 億人を超え、中国やインドを上回ると見られ、アフリカが巨大市場と化する現実が見えてきている。

しかし、その経済成長の一方で、アフリカは全世界 49 カ国ある後発開発途上国 (LDC) のうちの 33 カ国が集中する地域でもある。世界的な資源価格の高騰、市場経済の加速化、外国投資の急増及び技術移転の加速で急速な経済成長を遂げる一方、深刻化する環境破壊と貧富差の拡大、伝統的価値観の崩壊等、多くの社会的課題が一気に噴出し始めているのがサブサハラ (サハラ砂漠以南) アフリカである。

今回は南アフリカに焦点をあて、同国の伝統的医療師協会 (Traditional Healer Organization) 理事であり、伝統的医療行為を行う一方で、伝統的知識を近代技術と融合させるべく、同国の国立研究機関や民間企業とも共同研究を手掛ける第一人者をお招きし、同国で進む伝統的知識を活用したイノベーションのあり方、そして、地域経済発展と環境保全の新たなモデルについて検討したい。

日 時 平成 28 年 3 月 14 日 (月) 10:30~12:30
場 所 関西大学千里山キャンパス 尚文館7階特別会議室

報 告 Phephsile Maseko
(南アフリカ伝統的医療師協会理事、薬草医)

通訳・コメント 山名美加

(アフリカ経済・環境研究班主幹、法学部教授、知的財産法)

聴講無料・事前申込要

参加希望の方は、氏名・所属・連絡先を明記の上、下記のお申込先まで、FAX、Eメールまたはお電話でお申し込み下さい。(定員：先着 15 名)

【お申込先】

関西大学 研究所事務グループ

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

TEL 06-6368-1179 / FAX 06-6339-7721

E-Mail keiseiken@ml.kandai.jp

経済・政治研究所ホームページ

<http://www.kansai-u.ac.jp/Keiseiken/index.html>

※ 講演言語：英語
(通訳あり)

